

平成30年2月

会員各位

(公社)日本地すべり学会北海道支部
支部長 伊藤 陽司

平成30年度 (公社)日本地すべり学会北海道支部・北海道地すべり学会
設立40周年記念シンポジウム発表申込みのご案内

日本地すべり学会北海道支部は2018年に設立40周年を迎えることから、例年4月に行われる北海道支部・北海道地すべり学会の講演・研究発表会を、40周年記念講演・シンポジウムとして開催する運びとなりました。

記念シンポジウムにつきましては、「最近の地すべり災害—調査、対策とアウトリーチ」と題して、3つの委員会による下記の基調講演に加え、関連するコメントをテーマごと（●右側がテーマ）に数件ずついただく形式といたします。コメントは1件10分程度を目安に、委員会以外の学会関係者からも一般公募することとし、採用については各委員会で検討させていただきます。

コメントを希望される方は、下記の要項をご参照の上、申込書（別の用紙も可）をFAXあるいはE-mailにて送付してください。なお、コメント発表者には、予稿集原稿を作成していただくことになります。

記

日時：平成30年4月27日（金）

場所：北海道大学 学術交流会館（札幌市北区北8条西5丁目）

概要：● 最近の地すべり対策事業（各機関、講演コメントは別途依頼中）

● 地すべり災害—この10年（担当：研究委員会）

講演：最近発生した北海道の地すべり災害 -豪雨による地すべり災害を中心として-
「この10年間に発生した道内の主な地すべりを紹介し、特に豪雨による地すべり災害について近年みられる傾向を述べる」

石丸 聡（北海道立総合研究機構 地質研究所）

● 調査技術と対策工の変遷（担当：技術委員会）

講演：地すべり調査および対策工技術の変遷と展望
「過去10年における地すべり調査・解析・対策工に関する技術の変遷について総括し、今後の課題・展望について述べる」

渡辺一樹（(株)ダイヤコンサルタント）

● アウトリーチ活動とその課題（担当：企画委員会）

講演：地すべり模型を用いたアウトリーチ活動
「可搬型の地すべり模型を用いた、子供たちや市民向けの活動を紹介する」

銭谷竜一（(株)地圏総合コンサルタント）ほか

申込締切：平成30年3月 2日（金）

原稿締切：平成30年3月30日（金）

申込先：防災地質工業株式会社 石田博英（北海道地すべり学会事業部）

TEL 011-763-2939 , FAX 011-763-2941 , h-ishida@bousai-chishitsu.co.jp

日本地すべり学会北海道支部・北海道地すべり学会 設立40周年記念シンポジウム発表申込書

発表者氏名

.....
(発表者が複数の場合には講演者に○をつけてください)

所属先および連絡先 (TEL, FAX, E-mail)

コメントを希望するテーマ (□にチェックしてください)

- 最近の地すべり災害—この10年
- 調査技術と対策工の変遷
- アウトリーチ活動とその課題

発表題目

.....